

Title	東京歯科大学研究年報 : 平成25年度
Journal	東京歯科大学研究年報, (): -
URL	http://hdl.handle.net/10130/3438
Right	

Title	東京歯科大学研究年報 : 平成25年度
Journal	東京歯科大学研究年報, (): -
URL	http://hdl.handle.net/10130/3438
Right	

平成25年度

東京歯科大学研究年報 講座・研究室プロフィール

口腔科学研究センター

歯科医学教育開発センター

更新履歴

Dec 31, 2014. ver.1.0.0 最初の公開バージョン

無断で全部または一部を改変すること、電子的または印刷によって複製を作ること、再配布することを禁じます。

Copyright 2013-14, 東京歯科大学研究部 All rights reserved.

凡 例

1. これは、東京歯科大学における平成25年度(平成25年4月1日-平成26年3月31日)の講座・研究室のプロフィールと研究業績をまとめたものである。
2. 研究業績は、担当者の所属する講座、研究室の別に分け、それぞれ論文(総説・原著/原著論文・原著/臨床研究論文・原著/症例報告論文)、調査報告書、解説、単行図書、学会発表、その他の順に配列した。
3. 論文の記載は、①著者名、②題名、③掲載誌、④巻、⑤初頁-終頁、⑥発行西暦年の順とした。号の必要な時には、④巻のつぎに括弧で囲んで記入した。また学位論文には、⑥に続いて学位論文の種別を記入した。
4. 調査報告書の記載は、①著者名、②単著・共著・著分担・監修・編集・訳の別、③報告書名、④発行者名、⑤発行西暦年の順とした。一部を分担した場合には、④発行者名に続いて、分担部分の表題、その初頁-終頁を追記した。
5. 解説の記載は、①著者名、②題名・表題、③掲載誌、④巻、⑤初頁-終頁、⑥発行西暦年の順とした。
6. 単行図書の記載は、①著者名、②単著・共著・著分担・監修・編集・訳の別、③書名、④発行西暦年、⑤出版社または発行所、⑥出版都市名、⑦ISBN/ISSN番号の順とした。単行図書の一部を分担執筆した場合には、③書名に続いて、分担部分の表題、その初頁-終頁を追記した。
7. 学会発表の記載は、①演者名、②演題表題、③抄録掲載誌、④巻、⑤初頁-終頁、⑥発行西暦年、⑦発表学会、⑧開催地の順とした。
8. その他には、上記のカテゴリに該当しない学術的業績を記載した。
9. 学術学会に相当しない団体が開催するセミナー・研究会・カンファレンス等における発表・講演はプロフィールの「研究活動の特記すべき事項」の項目に記載した。
10. 医学知識の啓発を目的とする講演会(一般市民を対象とするもの)における講演・発表や、メディア等への掲載・出演は、プロフィールの「社会的貢献・社会に対する活動」の項目に記載した。
11. 各研究業績にはつぎの事項をその順序に従って附記した。①文科省科研費の種別、②その他の助成金・受賞等、③著者・発表者の所属機関の名称、④DOI、PubMed ID、URI、医学中央雑誌番号等の標識。
12. 発表者の所属機関は検索の利便を考慮して略記せず、可及的に正式な機関の名称を表記した。東京歯科大学の各部署の表記規則については後掲の別表に定めるところに拠った。
13. 欧文で発表されたものについては、氏名はICMJE (International Committee of Medical Journal Editors) が推奨する形式(Vancouver Style) に準じて、ローマ字で表記するものとした。
例:Nakamura T, Tanaka Y, Smith AJ.

所属機関の表記は検索の利便を考慮して、欧文で発表されたものであっても、本学および国内機関の名称は和名で表記した。これは同一の機関や部署であっても、発表ごとに英文表記が異なる場合が多いためである。
例 Dept. of Periodontology, Tokyo Dental College → 東京歯科大学歯周病学
14. 雑誌名は英文誌においてはNLM (National Library of Medicine)のNLM Catalog: Journals referenced in the NCBI Databases (<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/nlmcatalog/journals>)の定めるところに拠って略記した。国内和文誌においては略記せず正式な誌名をそのまま表記した。

部署名表記の規則

1. 必ず東京歯科大学を先頭に付ける。
 - a. 水道橋病院、千葉病院、市川総合病院の講座および診療科はそれぞれの病院名称を東京歯科大学に続けて表記する。
2. 部署名の後に「講座」、「研究室」等の名称は表記しない。
3. 区切りスペースは用いない。
4. 東京歯科大学水道橋病院口腔健康臨床科学講座の各分野は、分野名を続けて表記する。ただし分野名に付く「科」は省略する。
5. 中黒・は下記に限り使用する。
 - a. 東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学

- b. 東京歯科大学千葉病院摂食・嚥下リハビリテーション・地域歯科診療支援科
 - c. 東京歯科大学口腔健康臨床科学講座の各分野
 - d. 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門
6. 学外の研究機関については業績の根拠となるデータ(論文・学会発表の抄録など)に記載された表記に拠る。ただし下記については共著となる例が多いので統一規則を用いる。

慶應義塾大学医学部	例)慶應義塾大学医学部眼科
東京慈恵会医科大学	例)東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
東京都立大塚病院口腔科	
東京都立府中病院歯科口腔外科	

平成25年度東京歯科大学研究年報 部署コード番号および表記の一覧

001	東京歯科大学解剖学
002	東京歯科大学口腔超微構造学
003	東京歯科大学生理学
004	東京歯科大学生化学
006	東京歯科大学微生物学
007	東京歯科大学薬理学
008	東京歯科大学歯科理工学
009	東京歯科大学衛生学
010	東京歯科大学法歯学
011	東京歯科大学社会歯科学
101	東京歯科大学歯科保存学
102	東京歯科大学歯周病学
104	東京歯科大学小児歯科学
105	東京歯科大学口腔外科学
106	東京歯科大学歯科麻酔学
107	東京歯科大学有床義歯補綴学
108	東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学
109	東京歯科大学歯科矯正学
110	東京歯科大学歯科放射線学
111	東京歯科大学スポーツ歯科学
112	東京歯科大学臨床検査病理学
113	東京歯科大学口腔インプラント学
114	東京歯科大学千葉病院総合診療科
115	東京歯科大学千葉病院摂食・嚥下リハビリテーション・地域歯科診療支援科
219	東京歯科大学口腔がんセンター
201	東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学
202	東京歯科大学市川総合病院内科
203	東京歯科大学市川総合病院外科
204	東京歯科大学市川総合病院循環器内科
205	東京歯科大学市川総合病院心臓血管外科
206	東京歯科大学市川総合病院消化器内科
207	東京歯科大学市川総合病院小児科
208	東京歯科大学市川総合病院脳神経外科
209	東京歯科大学市川総合病院整形外科
210	東京歯科大学市川総合病院産婦人科
211	東京歯科大学市川総合病院眼科
505	東京歯科大学市川総合病院角膜センター
212	東京歯科大学市川総合病院耳鼻咽喉科
213	東京歯科大学市川総合病院皮膚科
214	東京歯科大学市川総合病院泌尿器科
215	東京歯科大学市川総合病院放射線科
216	東京歯科大学市川総合病院麻酔科

- 217 東京歯科大学市川総合病院精神科
 218 東京歯科大学市川総合病院臨床検査科
 220 東京歯科大学市川総合病院形成外科
 221 東京歯科大学市川総合病院神経内科
 222 東京歯科大学市川総合病院呼吸器内科
- 300 東京歯科大学口腔健康臨床科学 (平成25年8月1日から)
 301 東京歯科大学口腔健康臨床科学・歯科保存 (平成25年7月31日まで)
 302 東京歯科大学口腔健康臨床科学・歯科補綴 (平成25年7月31日まで)
 303 東京歯科大学口腔健康臨床科学・口腔外科 (平成25年7月31日まで)
 304 東京歯科大学口腔健康臨床科学・歯科矯正 (平成25年7月31日まで)
 305 東京歯科大学口腔健康臨床科学・小児歯科 (平成25年7月31日まで)
 306 東京歯科大学口腔健康臨床科学・歯科麻酔 (平成25年7月31日まで)
 307 東京歯科大学口腔健康臨床科学・口腔インプラント (平成25年7月31日まで)
 308 東京歯科大学口腔健康臨床科学・総合歯科 (平成25年7月31日まで)
 309 東京歯科大学口腔健康臨床科学・歯科放射線 (平成25年7月31日まで)
 310 東京歯科大学水道橋病院眼科
 311 東京歯科大学水道橋病院内科
- 401 東京歯科大学英語
 402 東京歯科大学独語
 403 東京歯科大学数学
 404 東京歯科大学物理学
 405 東京歯科大学化学
 406 東京歯科大学生物学
 407 東京歯科大学体育
 408 東京歯科大学法人類学
- 501 東京歯科大学口腔科学研究センターHRCプロジェクト(hrc7, hrc8)
 502 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門
 504 東京歯科大学歯科医学教育開発センター

その他

放射線技師、看護師、歯科衛生士、歯科技工士、薬剤師等の所属を示す場合の例

- 東京歯科大学千葉病院放射線科
 東京歯科大学千葉病院歯科衛生士部
 東京歯科大学千葉病院医療安全管理室
 東京歯科大学千葉病院看護部
 東京歯科大学市川総合病院看護部
 東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科
 東京歯科大学市川総合病院栄養管理室
 東京歯科大学市川総合病院薬局
 東京歯科大学水道橋病院放射線科
 東京歯科大学水道橋病院歯科技工室

学生が著者の場合は 東京歯科大学(学生)とした。

名誉教授・元教授は元の所属講座が記載されていない場合に限って、東京歯科大学とした。

口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教授	吉成 正雄	ジルコニアセラミックスのインプラントへの応用(A09-0325-1) Tissue Engineering用Scaffoldの生体機能化 Tissue Engineeringによる顎骨再生 インプラント埋入に伴う顎骨生体アパタイト配向性の変化 インプラント埋入、リスクファクターとしての免疫応答 骨欠損部治癒過程に及ぼす低出力超音波パルス照射の影響
准教授	三浦 直	抗菌性物質のチタン表面への歯周病原菌の付着抑制の研究(A09-0325-2) 真核生物の膜形成機構の解析(A09-0325-4)
研究支援	田辺 耕士	ジルコニアインプラントの骨形成能(A09-0325-5)

2. 成果の概要

1) ジルコニアセラミックスのインプラントへの応用

ジルコニアセラミックス、特に正方晶安定型ジルコニアは、高強度で耐久性に富むセラミックスとして、生体材料への応用が期待されている。しかし、本材料を生体用、特に歯科インプラント材料として応用する場合、骨伝導性、生物学的封鎖性、バイオフィーム形成阻止能など、解決すべき問題が山積している。本研究は、現在までのチタンの生体機能化に関する研究成果を活かし、ジルコニアに対して骨伝導性の付与、機能性タンパク、接着性タンパク、各種薬剤の固定化をはかり、生体材料への応用の可能性を検討する。昨年度に引き続き以下を検討した。

ジルコニアに対する骨芽細胞の付着特性
ジルコニアの生体環境下における疲労特性
ジルコニアに対するベニア陶材の焼付強度

日口腔インプラント誌 26:3-12, 2013.

Dent Mater J 32(5):1-10, 2013.

Biomed Mater 9 (2014) 025005 (8pp) doi:10.1088/1748-6041/9/2/025005

Dent Mater J 33(1):39-47, 2014.

Int J Prosthodont Restor Dent 3:92-95, 2013.

2) Tissue Engineering用Scaffoldの生体機能化 -タンパク質固定化技術の確立-

(1) スタチン系薬剤の骨形成能

スタチン系薬剤は骨粗鬆症モデルラットの骨系に有効に作用することが明らかとなった。

J Hard Tissue Biology 22:301-310, 2013.

J Hard Tissue Biology 22:461-472, 2013.

フルバスタチンは、巨大分子であるゼラチンに結合することで、血流に流されることなく局所に長期間とどまることが明らかとなった。

J Hard Tissue Biology 22:451-454, 2013.

(2) チタンイオンによる炎症性サイトカインの発現が調査された。

Int J Oral Maxillofac Implant 29:472-477, 2014.

3) インプラント埋入に伴う顎骨生体アパタイト配向性の変化
顎骨の生体アパタイト配向性は顎骨の力学的性質(ヤング率)と正の相関があることを明らかにした。

J Hard Tissue Biol 22:163-170, 2013.

3. 学外共同研究

担当者	研究課題	学外研究施設		
		研究施設	所在地	責任者
吉成 正雄	Simvastatinのインプラントへの応用	九州大学大学院歯学研究院 口腔常態制御学	福岡市	城戸 瑞穂
吉成 正雄	リン酸カルシウム薄膜形成による歯科インプラント材の表面改質	ナイメヘン大学生体材料学	Nijmegen, The Netherlands	Jansen JA
吉成 正雄	口腔粘膜疾患発症と歯科用金属の関連についての臨床的検討	慶應義塾大学医学部歯科口腔外科	東京都 新宿区	角田 和之
吉成 正雄	唾液エクソソームによる口腔がんおよび全身疾患診断法の確立	がん研究会・がん研究所	東京都 江東区	芝 清隆

4. 科学研究費補助金・各種補助金

研究代表者	研究課題	研究費
吉成 正雄	結晶学的アプローチによる顎骨の力学的特性評価への挑戦	文部科学省科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究
吉成 正雄	スタチン徐放性を制御した新機軸「母床骨改善型インプラント」の開発	文部科学省科学研究費補助金・基盤研究(B)

5. 研究活動の特記すべき事項

シンポジウム

シンポジスト	年月日	講演演題	学会・研究会名	開催地
吉成 正雄	2013.11.30	超親水性チタンインプラントの表面解析と生体反応	第17回日本顎顔面インプラント学会	東京都千代田区

学会招待講演・特別講演・教育講演

講演者	年月日	演題	学会名	開催地
吉成 正雄	2013.11.10	材料学から見た難症例(注意点)	第16回口腔インプラント専門医臨床技術向上講習会	東京都文京区
吉成 正雄	2013.11.30	オッセオインテグレーションの本態とそれを決めるインプラント表面因子	神奈川歯科大学学会第48回総会	横須賀市
吉成 正雄	2014. 3. 2	バイオフィルム形成を抑制する表面改質法	第5回抗酸化歯科研究会	横浜市

学術学会に相当しない団体が開催するセミナー・研究会・カンファレンス等における発表・講演

講演者	年月日	演題	会合の名称	開催地
吉成 正雄	2013. 5.11	インプラント材の表面構造	日本歯科先端技術研究所研究会	東京都港区
吉成 正雄	2013. 5.16	歯科インプラント材料の現状と展望	愛知学院大学歯科理工学懇話会	名古屋市
吉成 正雄	2013. 5.25	インプラントを材料学から見直す	第2回ITI SC Hokkaido	札幌市
吉成 正雄	2013. 6.20	超親水性チタンインプラントは有用か？	ITI study club合同例会	東京都文京区
吉成 正雄	2013. 9.28	創傷の治癒からみた Osseointegration	クラブ22講演会	東京都千代田区
吉成 正雄	2013.10.17	チタンとオッセオインテグレーション	ITI study club 新潟	新潟市
吉成 正雄	2013.11.24	超親水性チタンインプラントは有用か？	日本インプラント臨床研究会&日本歯科先端技術研究所第3回合同研修会	東京都千代田区
吉成 正雄	2013.12.22	ジルコニアの歯科インプラントへの応用	ITDN-Tokyo講習会	東京都千代田区
吉成 正雄	2013.12.7- 8	チタンの血液反応	Dentistry, Quo Vadis?	東京都千代田区

原著/原著論文 12

25001046 原著/原著論文

Kinoshita H1), Nakahara K2), Matsunaga S1), Usami A3), Yoshinari Y4), Takano N5), Ide Y1), Abe S1).

Association between the peri-implant bone structure and stress distribution around the mandibular canal: a three-dimensional finite element analysis.

Dent Mater J, 32(4), 637-642, 2013.

1) 東京歯科大学解剖学、2) 日本歯科大学新潟生命歯学部先端研究センター、3) 奥羽大学歯学部生体構造学口腔解剖学、4) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、5) 慶應義塾大学理工学部機械工学科

DOI : 10.4012/dmj.2012-175

25107057 原著/原著論文

Takano1) T, Tasaka A1), Yoshinari M2), Sakurai K1).

Flexure strength and fatigue durebility of Ce-TZP/Al₂O₃ Nanocomposite with different sintering process and surface treatment.

Int J Periodontics Restorative Dent, 3(3), 92-95, 2013.

1) 東京歯科大学有床義歯補綴学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

DOI : 10.5005/jp-journals-10019-1084

25113040 原著/原著論文

本間慎也1)2)、飯島俊彦1)2)、関根秀志2)3)、吉成正雄2)、矢島安朝1)2)

CAD/CAMで製作されたカスタムアバットメントのマイクロギャップと破壊荷重

日本口腔インプラント学会誌, 26(1), 3-12, 2013.

1) 東京歯科大学口腔インプラント学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、3) 東京歯科大学口腔健康臨床科学・口腔インプラント医中誌 ID : 2013223476

25113041 原著/原著論文

Yoshida A1)2), Sasaki H1)2), Furuya Y1)2), Yoshinari M2), Yajima Y1)2).

Effect of low-intensity pulsed ultrasound on bone-healing process in murine low-turnover osteoporosis model.

J.Hard Tissue Biology, 22(3), 301-310, 2013.

1) 東京歯科大学口腔インプラント学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

DOI : 10.2485/jhtb.22.301

25502003 原著/原著論文

Matsumoto T1)2), Matsunaga S1)3), Morioka T1)2), Nakano T4), Yoshinari M1), Yajima Y1)2).

Relationship between preferential alignment of biological apatite and Young's modulus at first molar in human mandible cortical bone.

J Hard Tissue Biol, 22(2), 163-170, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学、3) 東京歯科大学解剖学、4) 大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学

DOI : 10.2485/jhtb.22.163

25502005 原著/原著論文

Matsumoto N1)2), Yoshinari M1)2), Takemoto S2), Hattori M2), Kawada E2), Oda Y2).

Effect of intermediate ceramics and firing temperature on bond strength between tetragonal zirconia polycrystal and veneering ceramics.

Dent Mater J, 32(5), 1-10, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学歯科理工学

DOI : 10.4012/dmj.2013-070 PubMed ID : 24088828

25502008 原著/原著論文

村田功1)、力武康次1)、小室美樹1)、鶴澤忍2)、吉成正雄3)

高融点金ろうでろう付したメタルセラミックス用コバルトクロム合金の接合強さ

日本口腔インプラント学会誌, 26(3), 425-432, 2013.

1) 日本歯科先端技術研究所、2) リアリティ・デンタル・ラボラトリー、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門
医中誌 ID : 2014183279

25502009 原著/原著論文

木村英一郎1)、野村智義1)、溝口尚1)、吉成正雄2)

フッ化物入りペーストがチタンの耐食性に与える影響

日本口腔インプラント学会誌, 27(1), 54-60, 2014.

1) 日本歯科先端技術研究所、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門
DOI : 10.11237/jsol.27.54 医中誌 ID : 2014225673

25502010 原著/原著論文

Ogasawara R1)2), Furuya Y1)2), Sasaki H1)2), Yoshinari M1), Yajima Y1)2).

Effects of oral administration of simvastatin on bone formation in senile osteoporosis rat.

J.Hard Tissue Biology, 22(4), 461-472, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
DOI : 10.2485/jhtb.22.461

25502011 原著/原著論文

Kaneko H1)2), Sasaki H1)2), Honma S2), Hayakawa T3), Sato M4), Yajima Y1)2), Yoshinari Y1).

Influence of thin carbonate-containing apatite coating with molecular precursor method to zirconia on osteoblast-like cell response.

Dent Mater J, 33(1), 39-47, 2014.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学、3) 鶴見大学歯学部歯科理工学、4) 工学院大学基礎教育部門配位工学
DOI : 10.4012/dmj.2013-122 PubMed ID : 24492110

25502014 原著/原著論文

Tanabe K, Miura T, Yoshinari M.

Electrostatically coupled state of fluvastatin with gelatin in vitro.

J.Hard Tissue Biology, 22(4), 451-454, 2013.

東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門
DOI : 10.2485/jhtb.22.451

25502036 原著/原著論文

Iijima T1)2), Homma S1)2), Sekine H1)3), Sasaki H1)2), Yajima Y1)2), Yoshinari M1).

Influence of surface treatment of yttria-stabilized tetragonal zirconia polycrystal with hot isostatic pressing on cyclic fatigue strength.

Dent Mater J, 32(2), 274-80, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学、3) 東京歯科大学口腔健康臨床科学・口腔インプラント
DOI : 10.4012/dmj.2012-247 PubMed ID : 23538763

原著/臨床研究論文 1

25113042 原著/臨床研究論文

Kanbara T1), Sekine H2)3), Homma S1), Yajima Y1)3), Yoshinari M3).

Wear behavior between zirconia and titanium as an antagonist on fixed dental prostheses.

Biomed Mater, 9(2), 025005, 2014.

1) 東京歯科大学口腔インプラント学、2) 東京歯科大学口腔健康臨床科学・口腔インプラント、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門
DOI : 10.1088/1748-6041/9/2/025005 PubMed ID : 24495945

解説 1

25502020 解説

吉成正雄1)2)

ジルコニアのインプラントへの応用の可能性

歯科学報, 113(5), 485-494, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学歯科理工学
医中誌 ID : 2014086262

単行図書 (分担) 2

25502016 単行図書 (分担)

吉成正雄

第3章 第1節 骨研究からみた最新インプラント治療

アンチ・エイジングシリーズ3 骨研究最前線, 133-143, 2013.

株式会社エヌ・ティー・エス 東京都文京区

東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

25502017 単行図書 (分担)

吉成正雄

インプラント材料の新しい潮流

口腔外科ハンドマニュアル'13, 38-51, 2013.

クインテッセンス出版株式会社 東京都文京区

東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

学会発表・口演 17

25008006 学会発表・口演

吉成正雄1)2)、原田麗乃1)、副島寛貴1)、武本真治1)、服部雅之1)、河田英司1)、小田豊1)

表面を粗造化したジルコニアの静的強さと疲労強さ

日本歯科理工学会誌, 32(5), 379, 2013.

第62回日本歯科理工学会学術講演会 新潟市

1) 東京歯科大学歯科理工学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

医中誌 ID : 2014147526

25113001 学会発表・口演

吉田光孝1)2)3)、岩井千弥1)2)3)、芝清隆3)、吉成正雄2)、矢島安朝1)2)

エクソソームを用いた診断法の開発

Jpn J Maxillo Facial Implants, 12(3), 165, 2013.

第17回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 東京都千代田区

1) 東京歯科大学口腔インプラント学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、3) がん研究会がん研究所・蛋白創製研究部

医中誌 ID : 2014139156

25113002 学会発表・口演

岩井千弥1)2)3)、吉田光孝1)2)3)、芝清隆3)、吉成正雄2)、矢島安朝1)2)

唾液エクソソームの密度勾配超遠心法による単離

Jpn J Maxillo Facial Implants, 12(3), 164, 2013.

第17回日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 東京都千代田区

1) 東京歯科大学口腔インプラント学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、3) がん研究会がん研究所・蛋白創製研究部

医中誌 ID : 2014139155

25502021 学会発表・口演

原舞1)2)、小山拓2)、佐藤亨2)、吉成正雄1)

半透明ジルコニアと牛歯エナメル質の摩耗特性

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 218, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座
医中誌 ID : 2014030588

25502022 学会発表・口演

安田博光1)2)、田邊耕士1)、佐藤亨2)、吉成正雄1)

骨粗鬆症モデルラットの骨形成に及ぼすフルバスタチン局所投与の影響

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 270, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学
医中誌 ID : 2014030687

25502023 学会発表・口演

大平貴士1)2)、田邊耕士1)、佐々木穂高1)2)、吉成正雄1)、矢島安朝1)2)

老人性骨粗鬆症モデルマウス (SAMP6) 大腿骨骨欠損の治癒に与えるフルバスタチン局所投与の影響

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 277, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID : 2014030700

25502024 学会発表・口演

小笠原龍一1)2)、古谷義隆1)2)、佐々木穂高1)2)、吉成正雄1)、矢島安朝1)2)

シンバスタチンの経口投与が老人性骨粗鬆症ラットの骨形成に及ぼす影響

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 278, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID : 2014030702

25502025 学会発表・口演

小船和弘1)2)、佐藤亨2)、吉成正雄1)

ジルコニアに対する表面改質処理が口腔上皮細胞の初期接着に及ぼす影響

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 279, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学講座
医中誌 ID : 2014030705

25502026 学会発表・口演

真壁康1)2)、佐々木穂高1)2)、守源太郎1)2)、吉成正雄1)、矢島安朝2)

マイクロアレイ法を用いたインプラント周囲軟組織と口腔粘膜組織の遺伝子発現の比較検討

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 280, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID : 2014030706

25502030 学会発表・口演

山村啓介1)2)、黄怡1)、三浦直1)、森永一喜2)、村松敬2)、古澤成博2)、吉成正雄1)

チタンへの各種親水化処理が骨芽細胞様細胞の動態に及ぼす影響

歯科学報, 113(4), 430, 2013.

第296回東京歯科大学学会(総会) 東京都千代田区

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学歯科保存学
医中誌 ID : 2014135664

25502032 学会発表・口演

平野友基1)2)、三浦直1)、黄怡1)、佐々木穂高1)2)、矢島安朝1)2)、吉成正雄1)
表面形状の異なるジルコニアおよびチタン上でのヒト間葉系幹細胞の動態
歯科学報, 113(4), 430, 2013.

第296回東京歯科大学学会(総会) 東京都千代田区

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID: 2014135665

25502033 学会発表・口演

平野友基1)2)、佐々木穂高1)2)、矢島安朝1)2)、吉成正雄1)

表面形状の異なるジルコニアおよびチタン上でのヒト間葉系幹細胞の挙動
日本口腔インプラント学会第33回関東甲信越支部学術大会プログラム・抄録集, 53, 2014.

日本口腔インプラント学会第33回関東甲信越支部学術大会 東京都新宿区

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学

25502034 学会発表・口演

門田和也1)2)、小笠原龍一1)2)、佐々木穂高1)2)、吉成正雄1)、矢島安朝1)2)

低出力超音波パルス(LIPUS)の周波数の違いによる骨欠落治癒の比較検討

日本口腔インプラント学会第33回関東甲信越支部学術大会プログラム・抄録集, 58, 2014.

日本口腔インプラント学会第33回関東甲信越支部学術大会 東京都新宿区

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学

25502035 学会発表・口演

平野友基1)2)、本間慎也1)2)、古谷義隆1)2)、矢島安朝1)2)

歯科インプラント治療における咀嚼機能評価

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 347, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID: 2014030827

25502037 学会発表・口演

吉田光孝1)2)3)、岩井千弥1)2)3)、芝清隆3)、吉成正雄1)、矢島安朝2)

EpCAM陽性エクソソーム分離カラムの開発

歯科学報, 113(2), 201, 2013.

第295回東京歯科大学学会(例会) 千葉市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学、3) がん研究会がん研究所・蛋白創製研究所
医中誌 ID: 2013301740

25502038 学会発表・口演

岩井千弥1)2)3)、吉田光孝1)2)3)、芝清隆3)、吉成正雄1)、矢島安朝2)

唾液エクソソーム精製条件の確立

歯科学報, 113(2), 201, 2013.

第295回東京歯科大学学会(例会) 千葉市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学、3) がん研究会がん研究所・蛋白創製研究所
医中誌 ID: 2013301741

25502039 学会発表・口演

法月良江1)2)、小笠原龍一1)2)、伊藤太一1)2)、三邊正人3)、矢島安朝1)2)

歯周病患者におけるインプラント治療の予後評価に関する症例対照研究

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 189, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学、3) 関東・甲信越支部
医中誌 ID: 2014030531

学会発表・示説 7

25108010 学会発表・示説

Yasuda H1), Tanabe K2), Hara M1), Sato T1), Yoshinari M2).

Osteogenic effect of fluvastatin local-administration in senile osteoporosis rat.

The 2nd Meeting of the International Association of Dental Research - Asia Pacific Region (IADR-APR) Scientific Program, 34, 2013.

The 2nd Meeting of the International Association of Dental Research - Asia Pacific Region (IADR-APR) Bangkok, Thailand

1) 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

25108011 学会発表・示説

Hara M1), Yasuda H1), Sato T1), Yoshinari M2)

Wear behavior between translucent zirconia and bovine enamel as antagonist.

The 2nd Meeting of the International Association of Dental Research - Asia Pacific Region (IADR-APR) Scientific Program, 34, 2013.

The 2nd Meeting of the International Association of Dental Research - Asia Pacific Region (IADR-APR) Bangkok, Thailand

1) 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

25113013 学会発表・示説

岩井千弥1)2)3)、吉田光孝1)2)3)、芝清隆3)、吉成正雄2)、矢島安朝1)2)

唾液エクソソーム精製条件の確立

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 308, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔インプラント学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、3) がん研究会・がん研究所・蛋白創製研究部
医中誌 ID : 2014030751

25114011 学会発表・示説

Noro A1), Kameyama A1), Haruyama A1), Yoshinari M2).

Influence of hydrophilic treatment on resin bonding to zirconia ceramics.

46th CED-IADR Abstract Book, 2013.

46th Meeting of the Continental European Division of the International Association for Dental Research with the Scandinavian Division Florence, Italy

1) 東京歯科大学千葉病院総合診療科、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門

25502027 学会発表・示説

金子創1)2)、佐々木穂高1)2)、吉成正雄1)、矢島安朝1)2)

骨芽細胞様細胞の応答に及ぼすジルコニアへの炭酸基含有ハイドロキシアパタイト薄膜コーティングの影響

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 304, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID : 2014030742

25502028 学会発表・示説

小田貴士1)2)、西村孝太1)2)、伊藤太一1)2)、吉成正雄1)、矢島安朝2)

チタン埋入時のマウス血中サイトカインプロファイルの変化

日本口腔インプラント学会誌, 26(特別), 306, 2013.

第43回日本口腔インプラント学会・学術大会 福岡市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学口腔インプラント学
医中誌 ID : 2014030746

25502031 学会発表・示説

西村逸郎1)2)、石井愛子1)2)、佐藤亨2)、吉成正雄1)

ラジアルフロー型バイオリクターを用いたヒト骨髄間葉系幹細胞の三次元培養－骨分化因子の影響－
再生医療, 13(Suppl), 265, 2014.

第13回日本再生医療学会総会 京都市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学

学会発表・特別講演 1

25502019 学会発表・特別講演

吉成正雄1)2)

オッセオインテグレーションの本態とそれを決めるインプラント表面因子
神奈川歯学, 48, 3, 2013.

横須賀市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・口腔インプラント研究部門、2) 東京歯科大学歯科理工学
医中誌 ID : 2014103340

原著/原著論文 20

25001030 原著/原著論文

Abe S1)2), Fukuda M1), Yamane S1), Saka H1)2), Katori Y3), Rodríguez-Vázquez JF4), Murakami G5).
Fetal anatomy of the upper pharyngeal muscles with special reference to the nerve supply: is it an enteric plexus or simply an intramuscular nerve?

Anat Cell Biol, 46(2), 141-148, 2013.

1) 東京歯科大学解剖学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 仙台市立病院耳鼻咽喉科、4) Dept. of Anatomy and Embryology II, Sch. of Medicine, Complutense University、5) 岩見沢江仁会病院内科

DOI : 10.5115/acb.2013.46.2.141 PubMed ID : 23869261

25003002 原著/原著論文

Sato M1), Sobhan U1), Tsumura M1)2), Kuroda H1)3), Soya M1)3), Masamura A1)3), Nishiyama A4), Katakura A4), Ichinohe T3), Tazaki T2), Shibukawa Y1)2).

Hypotonic-induced stretching of plasma membrane activates transient receptor potential vanilloid channels and sodium-calcium exchangers in mouse odontoblasts.

J Endod, 39(6), 779-787, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター、2) 東京歯科大学生理学、3) 東京歯科大学歯科麻酔学、4) 東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学

DOI : 10.1016/j.joen.2013.01.012 PubMed ID : 23683279

25004001 原著/原著論文

Sato Y1), Okamoto-Shibayama K2), Azuma T1)3).

The malQ gene is essential for starch metabolism in *Streptococcus mutans*.

J Oral Microbiol, 2013.

1) 東京歯科大学学生化学、2) 東京歯科大学微生物学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター

DOI : 10.3402/jom.v5i0.21285 PubMed ID : 23930155 研究課題番号: A95-0120-1

25101016 原著/原著論文

Muramatsu T1)2)3), Hashimoto S2)4), Shibukawa Y3)5), Yuasa K1), Furusawa M1), Shimono M2).

Immunoelectron microscopic observation of connexin43 in rat odontoblasts.

Microsc Res Tech, 76(10), 988-991, 2013.

1) 東京歯科大学歯科保存学、2) 東京歯科大学病理学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、4) 東京歯科大学生物学、5) 東京歯科大学生理学

DOI : 10.1002/jemt.22271 PubMed ID : 23922183

25102037 原著/原著論文

Ishizuka Y1), Shibukawa Y2), Nagayama M3), Decker R4), Kinumatsu T1), Saito A1), Pacifici M4), Koyama E4).

TMJ Degeneration in SAMP8 mice is accompanied by deranged *Ihh* signaling.

J Dent Res, 93(3), 281-287, 2014.

1) 東京歯科大学歯周病学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 朝日大学歯学部口腔病理学、4) Division of Orthopaedic Surgery, The Children's Hospital of Philadelphia, Philadelphia, Pennsylvania, USA

PubMed ID : 24453178

25104020 原著/原著論文

Yamashita H1), Ochiai H2,3), Saito A2,3), Shintani S1), Azuma T2,3)

Phosphoinositide 3-Kinase (PI3K) Activation is Differentially Regulated during Osteogenesis induced by TGF-1 and BMP-2/BMP-7.

J Hard Tissue Biol, 23(1), 9-14, 2014. 学位論文 (甲)

1) 東京歯科大学小児歯科学、2) 東京歯科大学学生化学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8

DOI : 10.2485/jhtb.23.9

25104043 原著/原著論文

Yonekura T1), Homma H1), Sakurai A1)2), Moriguchi M3), Miake Y3), Toyosawa S4), Shintani S1).
Identification, characterization, and expression of dentin matrix protein 1 gene in *Xenopus laevis*.

J Exp Zool B Mol Dev Evol, 320(8), 525-537, 2013. 学位論文(甲) 萌芽研究

1) 東京歯科大学小児歯科学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 東京歯科大学口腔超微構造学、4) 大阪大学歯学部大学院歯学研究科口腔病理学
DOI: 10.1002/jez.b.22529 PubMed ID: 24106181

25107044 原著/原著論文

加藤英治1)2)、山田将博1)3)、櫻井薫1)

Activation of osteoblastic differentiation through calcium supplementation by Beta-Tricalcium phosphate collagen composite leading to initial inner bone formation.

日本口腔インプラント学会誌, 26(3), 405-417, 2013. 若手研究(B)

1) 東京歯科大学有床義歯補綴学、2) 口腔インプラント生涯研修センター、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8
医中誌 ID: 2014183277

25107055 原著/原著論文

Yamada Y1), Yamada M1)2), Ueda T1), Sakurai K1).

Reduction of biofilm formation on titanium surface with ultraviolet-C pre-irradiation.

J Biomater Appl, 29(2), 161-171, 2013.

1) 東京歯科大学有床義歯補綴学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8
DOI: 10.1177/0885328213518085 PubMed ID: 24368397

25107063 原著/原著論文

Poveda M1), Hashimoto2)3), Miwako Matsuki-Fukushima3)5), Sasaki H3)6), Sakurai K1), Shimono M4).

Expression and localization of aqua-glyceroporins AQP3 and AQP9 in rat oral epithelia.

Bull Tokyo Dent Coll, 55(1), 1-10, 2014. 学位論文(甲) 基盤研究(C)

1) 東京歯科大学有床義歯補綴学、2) 東京歯科大学生物学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター、4) 東京歯科大学、5) 昭和大学歯学部口腔診断学、6) 東京歯科大学口腔インプラント学
PubMed ID: 24717924

25112006 原著/原著論文

Yuasa K1), Kokubu E2)3), Kokubun1)2), Matsuzaka K1)2), Shiba K4), Kashiwagi K5), Inoue T1)2).

An artificial fusion protein between bone morphogenetic protein 2 and titanium-binding peptide is functional in vivo.

J Biomed Mater Res A, 102(4), 1180-1186, 2013.

1) 東京歯科大学臨床検査病理学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 東京歯科大学微生物学、4) がん研究所蛋白創製研究部、5) がん研究会
DOI: 10.1002/jbm.a.34765 PubMed ID: 23625448

25114004 原著/原著論文

Kameyama A1)2)3), Haruyama A1)2), Asami M1), Takahashi T1).

Effect of emitted wavelength and light guide type on irradiance discrepancies in hand-held dental curing radiometers.

Scientific World Journal, 2013.

1) 東京歯科大学千葉病院総合診療科、2) 東京歯科大学口腔健康臨床科学・総合歯科、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8
DOI: 10.1155/2013/647941 PubMed ID: 24222744

25501003 原著/原著論文

高橋史子1)、津村麻記2)3)、Sobhan Ubaidus2)、佐藤正樹2)、田崎雅和3)、澁川義幸2)3)

象牙芽細胞におけるtransient receptor potential melastatin subfamily member 8チャネルの発現の検索

医学と生物学, 157(6), 985-990, 2013.

1) 東京歯科大学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センターhrc8、3) 東京歯科大学生理学
医中誌 ID: 2013303374

25501005 原著/原著論文

Muramatsu T1)2)3), Yuasa K2), Ebihara K2), Shibukawa Y1)4), Ohta K5), Furusawa M2), Shimono M3).
Glucose-free conditions induce the expression of AMPK in dental pulp cells.
Arch Oral Biol, 58(11), 1603-1608, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学歯科保存学、3) 東京歯科大学病理学、4) 東京歯科大学生理学、5) 東京医科大学生物学
DOI : 10.1016/j.archoralbio.2013.08.009 PubMed ID : 24112725

25501006 原著/原著論文

Sobhan U1), Sato M1), Shinomiya T1)2), Okubo M1)2), Tsumura M1)3), Muramatsu T1)4), Kawaguchi M2), Tazaki M3), Shibukawa Y1)3).
Immunolocalization and distribution of functional temperature-sensitive TRP channels in salivary glands.
Cell Tissue Res, 354(2), 507-519, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学薬理学、3) 東京歯科大学生理学、4) 東京歯科大学歯科保存学
DOI : 10.1007/s00441-013-1691-x PubMed ID : 23942896

25501009 原著/原著論文

Kuroda H1)2)3), Sobhan U1), Sato M1), Tsumura M1)3), Ichinohe T2), Tazaki M3), Shibukawa Y1)3).
Sodium-calcium exchangers in rat trigeminal ganglion neurons.
Mol Pain, 9(1), 22, 2013. 学位論文 (甲)

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学歯科麻酔学、3) 東京歯科大学生理学
DOI : 10.1186/1744-8069-9-22 PubMed ID : 23628073

25501010 原著/原著論文

Yamada M1)2)3), Tsukimura N1), Ikeda T1), Sugita Y1), Att W1)4), Kojima N1), Kubo K1), Ueno T1), Sakurai K3), Ogawa T1).
N-acetyl cysteine as an osteogenesis-enhancing molecule for bone regeneration.
Biomaterials, 34(26), 6147-6156, 2013. 若手研究 (B)

1) The Weintraub Center for Reconstructive Biotechnology, Division of Advanced Prosthodontics, UCLA School of Dentistry, 2) 東京歯科大学口腔科学研究センター、3) 東京歯科大学有床義歯補綴学、4) Dept. of Prosthodontics, Dental School Albert-Ludwigs UNiv,
DOI : 10.1016/j.biomaterials.2013.04.064 PubMed ID : 23711675

25501011 原著/原著論文

Hosoya Y1), Tadokoro K2), Otani H3), Hidaka K1), Inoue T4), Miyazaki M5), Tay FR6).
Effect of ammonium hexafluorosilicate application for arresting caries treatment on demineralized primary tooth enamel.
J Oral Sci, 55(2), 115-121, 2013.

1) 長崎大学大学院歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座小児歯科学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター、3) 大谷歯科クリニック、4) 東京歯科大学臨床検査病理学、5) 日本大学歯学部保存学教室修復学、6) Department of Endodontics, College of Dental Medicine, Georgia Health Sciences University, Augusta, GA, USA
PubMed ID : 23748450

25501013 原著/原著論文

Hosoya Y1), Tadokoro K2), Inoue T3), Miyazaki M4), Franklin RT5).
Effect of SI-R20401 to remineralize artificial incipient enamel lesions in primary teeth.
J Oral Sci, 55(4), 301-310, 2013.

1) 長崎大学大学院歯薬学総合研究科医療科学専攻展開医療科学講座小児歯科学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター、3) 東京歯科大学臨床検査病理学、4) 日本大学歯学部歯科保存学教室第1、5) Department of Endodontics, College of Dental Medicine, Georgia Health Sciences University, Augusta, GA, USA
DOI : 10.2334/josnusd.55.301 PubMed ID : 24351918

25501014 原著/原著論文

佐竹良之1)2)、比嘉一成1)2)、松村真太郎1)3)、山根源之1)3)、島崎潤1)2)
口腔粘膜上皮下組織から多能性幹細胞の単離と培養法の確立
歯科学報, 113(5), 509-515, 2013.

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学市川総合病院眼科、3) 東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学
医中誌 ID : 2014086265

原著/臨床研究論文 3

25102006 原著/臨床研究論文

Tomita S1), Komiya-Ito A1), Imamura K1)2), Kita D1), Ota K1), Takayama S1), Makino-Oi A1), Kinumatsu T1), Ota M1), Saito A1)2).

Prevalence of *Aggregatibacter actinomycetemcomitans*, *Porphyromonas gingivalis* and *Tannerella forsythia* in Japanese patients with generalized chronic and aggressive periodontitis.

Microbial Pathogenesis, 61-62, 11-15, 2013.

1) 東京歯科大学歯周病学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8

PubMed ID : 23608307

25104018 原著/臨床研究論文

Okahashi N1), Sumitomo T2), Nakata M2), Sakurai A3)4), Kuwata H5), Kawabata S2).

Hydrogen peroxide contributes to the epithelial cell death induced by the oral mitis group of streptococci.

PLoS One, 31(9), e88136, 2014. 基盤研究 (C)

1) 大阪大学大学院歯学研究科口腔科学フロンティアセンター、2) 大阪大学大学院歯学研究科口腔細菌学、3) 東京歯科大学小児歯科学、4) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、5) 昭和大学歯学部口腔微生物学

DOI : 10.1371/journal.pone.0088136 PubMed ID : 24498253

25109066 原著/臨床研究論文

Nomura M1), Kano M2), Motegi E1), Fuma A1), Mizuno H1), Okano S3), Sueishi K1).

Model analysis in "8020" achievers using Three-dimensional images.

Bull Tokyo Dent Coll, 54(4), 223-232, 2013.

1) 東京歯科大学歯科矯正学、2) 加納歯科医院、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター

医中誌 ID : O124020003

解説 1

25107042 解説

山田将博1)2)、小川隆広3)、櫻井薫1)

骨再生における多機能性分子としての抗酸化アミノ酸誘導体

日本補綴歯科学会誌, 5(4), 411-413, 2013. 若手研究 (B)

1) 東京歯科大学有床義歯補綴学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) The Weintraub Center for Reconstructive Biotechnology, Division of Advanced Prosthodontics, UCLA School of Dentistry

医中誌 ID : 2014097315

学会発表・口演 6

25001005 学会発表・口演

梅澤貴志1)、山根茂樹1)2)、比嘉一成2)3)、島崎潤2)3)、井出吉信1)、阿部伸一1)2)

上皮・筋ハイブリット型細胞シート合成過程に発現する細胞骨格関連タンパク

歯科学報, 113(2), 198, 2013.

第296回東京歯科大学学会(総会) 千葉市

1) 東京歯科大学解剖学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 東京歯科大学市川総合病院眼科

25102002 学会発表・口演

今村健太郎1)2)、国分栄仁2)3)、喜田大智1)、太田功貴1)、白石友子4)、石原和幸2)3)、齋藤淳1)2)

タバコ煙が*Porphyromonas gingivalis*と歯肉上皮細胞との相互作用に及ぼす影響

日本歯周病学会誌, 55(春季), 94, 2013.

第56回春季日本歯周病学会学術大会 東京都江戸川区

1) 東京歯科大学歯周病学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 東京歯科大学微生物学、4) 白石歯科医院

医中誌 ID : 2013294782

25102012 学会発表・口演

鈴木瑛一1)、篠宏美2)3)、青木栄人1)、小野寺晶子2)、齋藤暁子2)、齋藤淳1)3)、東俊文2)3)

TGF- β 1による骨芽細胞分化におけるPI3K/Aktシグナル伝達経路の役割

第22回硬組織再生生物学会学術大会・総会プログラム・抄録集, 16, 2013.

第22回硬組織再生生物学会学術大会・総会 横浜市

1) 東京歯科大学歯周病学、2) 東京歯科大学学生化学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8

25102033 学会発表・口演

今村健太郎1)、国分栄仁2)3)、喜田大智1)、太田功貴1)、石原和幸2)3)、齋藤淳1)2)

タバコ煙抽出液の曝露とPorphyromonas gingivalis感染がヒト歯肉上皮細胞の機能に及ぼす影響

歯科学報, 113(4), 423, 2013.

第296回東京歯科大学学会(総会) 東京都千代田区

1) 東京歯科大学歯周病学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、3) 東京歯科大学微生物学

医中誌 ID: 2014135650

25219011 学会発表・口演

石崎憲1)2)、野村武史1)3)、片倉朗4)、東俊文5)6)、柴原孝彦1)3)、櫻井薫2)

「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」における顎顔面補綴コースの概要

日本顎顔面補綴学会第30回総会・学術大会プログラム・抄録集, 41, 2013.

日本顎顔面補綴学会第30回総会・学術大会 郡山市

1) 東京歯科大学口腔がんセンター、2) 東京歯科大学有床義歯補綴学、3) 東京歯科大学口腔外科学、4) 東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学、5) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、6) 東京歯科大学学生化学

25501004 学会発表・口演

澁川義幸1)2)、富岡俊也3)、松浦信幸1)4)、住谷昌彦3)、新谷益朗1)、一戸達也1)4)、田崎雅和1)2)、芳賀信彦5)、山田芳嗣3)

先天性無痛無汗症における大脳皮質投射

第12回脳路ニューロサイエンスワークショッププログラム, 29, 2013.

第12回脳路ニューロサイエンスワークショップ 釧路市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学生理学、3) 東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター、4) 東京歯科大学歯科麻酔学、5) 東京大学医学部附属病院リハビリテーション科

学会発表・示説 8

25004003 学会発表・示説

佐藤裕1)、柴山和子2)、東俊文1)3)

マルトオリゴ糖の分解に関与するS. mutans malQ遺伝子の特徴付け

J Oral Biosci, 55(Suppl), 220, 2013.

第55回歯科基礎医学会学術大会・総会 岡山市

1) 東京歯科大学学生化学、2) 東京歯科大学微生物学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター

研究課題番号: A95-0120-1

25102009 学会発表・示説

Imamura K1) 2), Kita D1), Kokubu E2)3), Ishihara K2)3), Saito A1)2).

Effect of cigarette smoke condensate on in vitro wound healing of human gingival epithelial cells.

50th Anniversary Symposium, University at Buffalo Oral Biology Graduate Program, Program,

50th Anniversary Symposium, University at Buffalo Oral Biology Graduate Program New York, USA

1) 東京歯科大学歯周病学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター、3) 東京歯科大学微生物学

25107061 学会発表・示説

Yamada M1)2), Ogawa T3), Sakurai K1).

Cytofunctional preconditioning for auto-cell transplantation to enhance bone regeneration using antioxidant amino acid derivative.

29th Annual Meeting of the Academy of Osseointegration Program Guide, 147, 2014. 若手研究 (B)

29th Annual Meeting of the Academy of Osseointegration Seattle, USA

1) 東京歯科大学有床義歯補綴学、2) 東京歯科大学口腔科学研究センター、3) The Weintraub Center for Reconstructive Biotechnology, UCLA School of Dentistry

25201002 学会発表・示説

矢島由香1)、川口充2)、大久保みぎわ2)3)、佐藤一道1)4)、片倉朗1)

CDDP抗癌毒性に対するSH化合物の延命促進効果

日本口腔科学会雑誌, 63(1), 140, 2013.

第67回日本口腔科学会学術集会 宇都宮市

1) 東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学、2) 東京歯科大学薬理学、3) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、4) 東京歯科大学口腔がんセンター
医中誌 ID : 2014317504

25501007 学会発表・示説

Kawaguchi A1)2)、Shibukawa Y1)3)、Kuroda H1)2)、Soya M1)2)、Sato M1)、Tazaki M3)、Ichinohe T2).

Expression of purinergic P2Y12 receptors in rat trigeminal ganglion neurons.

IUPS 2013 Program, 2013.

IUPS 2013 Birmingham, UK

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学歯科麻酔学、3) 東京歯科大学生理学

25501008 学会発表・示説

Soya M1)2)、Kuroda H1)2)、Kawaguchi A1)2)、Sato M1)、Sobhan U1)、Tazaki M3)、Ichinohe T2)、Shibukawa Y1)3).

Expression of TRP channels in isolated single Merkel cells from hamster oral mucosa.

IUPS 2013 Program, 2013.

IUPS 2013 Birmingham, UK

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター・hrc8、2) 東京歯科大学歯科麻酔学、3) 東京歯科大学生理学

25501012 学会発表・示説

小林史卓1)2)、井上孝1)2)

コラーゲンをういたラット唾液腺における創傷治癒関連細胞の解析

J Oral Biosci Suppl, (Suppl), 163, 2013.

第55回歯科基礎医学会学術大会・総会 岡山市

1) 東京歯科大学口腔科学研究センター、2) 東京歯科大学臨床検査病理学
医中誌 ID : 2014098105

25505015 学会発表・示説

比嘉一成1)2)4)、山根茂樹3)4)、梅澤貴志3)4)、吉成正雄4)、島崎潤1)2)、阿部伸一3)4)

ウサギ口腔粘膜から上皮、間葉、筋の3層ハイブリッドの作製と解析

再生医療, 13(Suppl), 286, 2014.

第13回日本再生医療学会総会 京都市

1) 東京歯科大学市川総合病院角膜センター、2) 東京歯科大学市川総合病院眼科、3) 東京歯科大学解剖学、4) 東京歯科大学口腔科学研究センター

歯科医学教育開発センター

プロフィール

1. 教室員と主研究テーマ

教授	河田 英司(兼任)	現代GP・特色GPの推進、テーマAの企画、申請、実施
	山本 仁(兼任)	現代GP・特色GPの推進、テーマAの企画、申請、実施

2. 成果の概要

1) 特色GP

学生に対する適切な評価を行うために若手教員に対して問題作成に関するワークショップを開催し、試験問題の質の向上を図った。主に2学年で実施している統合科目についてその目的を明らかにし、効果的なカリキュラムの作成に関するワークショップを開催し、統合科目のありかたについて検討した。また総合学力試験のブラッシュアップ等の業務を行い、問題の質の向上を図った。

2) テーマA継続事業

昨年まで実施していた平成21年度に文部科学省から採択された「大学教育・学生支援推進事業」テーマA大学教育推進プログラム東京歯科大学個々の患者ニーズに応えられる歯科医師養成～高い倫理観とコミュニケーション能力に基づく総合診療計画立案能力の向上～の継続事業であるP-Comメンバーによる第1～4学年のコミュニケーション学参加とそのフィードバックは大学移転のため本年度は実施しなかった。しかし来年度以降は再開する予定でありP-Comの説明、P-Comメンバーの募集のために市民公開講座を5回開催した。また第32回日本歯科医学教育学会においてP-Comの現状について発表した。

山本 仁 他、「東京歯科大学市民参加型教育団体 Patient Community の授業参加状況と参加者の意識変化」、第83回日本歯科医学教育学会総会および学術大会プログラム・抄録集 P101

3. 教育に関する業績、活動

教育ワークショップ等

氏名	年月日	ワークショップ名	役割	開催地
河田 英司	2013. 5.10	クリッカー利用のためのワークショップ	運営委員	東京都千代田区
河田 英司	2013. 9.27	平成25年度教育ワークショップ	顧問	東京都千代田区
河田 英司	2013. 10. 5-6	第11回試験問題作成に関するワークショップ	運営委員	東京都千代田区
山本 仁	2013. 10. 5-6	第11回試験問題作成に関するワークショップ	タスクフォース	東京都千代田区
山本 仁	2014. 1.25	2年等の統合科目についてのワークショップ	タスクフォース	東京都千代田区

共用試験

氏名	年月日	種別	役割	開催地
山本 仁	2014. 2.20	平成25年度東京歯科大学 第4学年CBT	実施責任者	東京都千代田区
山本 仁	2014. 3.12	平成25年度東京歯科大学 第4学年CBT追・再試験	実施責任者	東京都千代田区

学会発表・示説 1

25011008 学会発表・示説

平田創一郎1)2)3)、小川哲次2)、尾崎哲則2)、榎則章2)、木尾哲朗2)、山本龍生2)、
平田幸夫1)、山本仁3)4)、高橋俊之3)5)、杉原直樹3)6)、上田貴之7)、河田英司3)8)
歯科学学生のための倫理・プロフェッショナリズム教育用ツールに関する考察

第32回日本歯科医学教育学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 104, 2013.

第32回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 札幌市

1) 東京歯科大学社会歯科学、2) 日本歯科医学教育学会、3) 東京歯科大学歯科医学教育開発センター、4) 東京歯科大学口腔超微構造学、5) 東京歯科大学千葉病院総合診療科、6) 東京歯科大学歯科衛生学、7) 東京歯科大学有床義歯補綴学、8) 東京歯科大学歯科理工学
医中誌 ID : 2014045907